

核兵器禁止条約と市民社会の果たす役割

～核兵器廃絶へ向かうこれからの道のり～



日時 **11月3日** (火・祝) 午後3時～5時
場所 平和記念資料館 地下1階 メモリアルホール

主催 特定非営利活動法人 ANT-Hiroshima
ピースボート
平和首長会議 (公益財団法人平和文化センター)

協力 広島大学平和センター

内容 ◆基調講演 (30分)
・核兵器禁止条約「発効」がもつ意味と ICAN の活動
川崎 哲 (ICAN 国際運営委員)

◆今後の展望についてのパネルディスカッション (各 15分)
・平和首長会議のこれまでの活動とこれから
小泉 崇 (公益財団法人広島平和文化センター 理事長)

・核兵器禁止条約への被爆者の期待
川野 徳幸 (広島大学平和センター センター長)

・核兵器禁止条約を市民活動でどう活かすか
渡部 朋子 (特定非営利活動法人 ANT-Hiroshima 理事長)

・パネラーによる意見交換

◆質疑応答



司会進行 渡部 朋子 (特定非営利活動法人 ANT-Hiroshima 理事長)
定員 先着 150 名 (新型コロナウイルス感染症予防対策として)
* 定員は先着 150 名のため、ご参加できない方のために、後日 Youtube において動画配信をさせていただきます。

参加費 無料

お申し込み先

特定非営利活動法人 ANT-Hiroshima

FAX : 082-502-6305 E-mail : ant@ant-hiroshima.org